

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成21年6月20日 第44号

CONTENTS

1 当庁の取組

- 【1】「平成20年度森林・林業白書」について
- 【2】平成21年度林野庁関係補正予算の概要について

2 当庁の動き

- 【1】「山村再生支援センター」の運営開始について
- 【2】第4回森林における生物多様性保全の推進方策検討会の概要について
- 【3】アジア森林パートナーシップ（AFP）第8回会合の結果概要について
- 【4】気候変動枠組条約次期枠組みに関する特別作業部会及び補助機関会合の開催結果について
- 【5】第1回スギ等の国産材型枠組用合板技術検討委員会の概要について

3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

情報誌「林野」

美しい森林づくりニュース

森林ボランティア活動情報

イベント情報

- 【1】オフセット・クレジット（J-VÉR）全国説明会の開催について
- 【2】森林認証フォーラムについて

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 当庁の取組

- 【1】「平成20年度森林・林業白書」について

平成20年度森林・林業白書が、去る5月12日に閣議決定され、国会に提出の上、公表されました。

平成20年度白書は、「低炭素社会を創る森林」を特集テーマとし、京都議定書の目標達成に向けた森林整備、木材・木質バイオマスの利用拡大などの取組を幅広く紹介し、低炭素社会の実現に果たす森林の役割の重要性を明らかにしています。

また、平成20年度の特徴的な動きとして、林業分野での雇用創出、ロシア材

輸入量の減少と国産材への原料転換、製紙原料への間伐材利用、岩手・宮城内陸地震災害への迅速な復旧対策を取り上げています。このほか、森林・林業にかかわる国民の関心と理解が深まるよう、森林・林業の動向や主要施策の取組状況についても、最近の新しい動きや事例等をふんだんに盛り込んで記述しています。

この白書は書店で販売しているほか、林野庁ホームページでも全文を掲載していますので、ぜひ一度お読みいただくようお願いします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/20hakusho/index.html>

【2】平成21年度林野庁関係補正予算の概要について

「経済危機対策」として以下のような事業を立ち上げております。ぜひご活用ください。詳細につきましてはお気軽に下記の各事業担当までお問い合わせください。

森林整備事業（公共）

森林吸収目標のための間伐を積極的に進め、間伐材をはじめとする木材の搬出コストの低減に不可欠な路網整備等を行い、雇用機会の創出と山村地域の活性化を図ります。

お問い合わせ先 都道府県出先事務所、最寄りの森林組合等、
林野庁整備課 03-6744-2303

治山事業（公共）

集中豪雨、地震、台風等により発生した集落周辺の荒廃地等において、治山施設の設置や機能の低下した保安林の整備を実施し、地域の安全・安心の確保を図り、雇用創出や森林吸収目標の達成に寄与します。

お問い合わせ先 (民有林)林野庁治山課 03-3502-8208,都道府県治山事業担当部局
(国有林)林野庁業務課 03-6744-2325,森林管理局治山課

森林整備や木材・木質バイオマス利用の取組を支援します！

「森林整備加速化・林業再生事業（緑の産業再生プロジェクト）」

都道府県に基金を造成し、定額助成方式による間伐、路網整備や伐採から搬出・利用の一貫した取組による間伐材のフル活用、原木流通経費の支援、地域材・木質バイオマスの利用を地域で一体的に進めます。

お問い合わせ先

都道府県林務担当部局

林野庁計画課 03-6744-2300（総合案内）

林野庁経営課 03-3502-8055（高性能林業機械）

林野庁木材産業課 03-3502-8055（製材施設の整備、流通円滑化）

林野庁木材利用課 03-6744-2294（木質バイオマス利用施設、地域材利用）

林野庁整備課 03-6744-2303（間伐、路網整備等）

スギの伐採・植替えを支援します！「花粉の少ない森林づくり対策事業」
首都圏近郊及び京阪神近郊の市町村の一部における花粉の多いスギの伐採・植替えを促進し（3年間で300万本）、優良苗木の生産や低コスト造林の推進の取組を支援します。

お問い合わせ先 全国森林組合連合会 03-3294-9719、
林野庁研究・保全課 03-3501-3845、
林野庁整備課 03-3591-5893

トライアル雇用で人材発掘をしてみませんか？「トライアル雇用」
林業事業者が積極的に都市部等の求職者を採用できるよう、未利用材の搬出や歩道整備等に従事してもらい、林業の作業実態や就労条件等の理解を図るための3ヶ月程度のトライアル雇用に必要な経費を助成します。

お問い合わせ先 全国森林組合連合会 03-3294-9712、
林野庁経営課林業労働対策室 03-3502-1629

「森林の緊急雇用対策（里山等再生プロジェクト）」

地方公共団体や森林組合等からなる協議会が実施する里山、森林公園等における境界・歩道の刈り払い、侵入竹の除去などの森林内での簡易な維持管理作業、鳥獣被害防護策の設置、森林病虫害の防除、森林調査等に係る臨時雇用に必要な経費を支援します。

お問い合わせ先 全国森林組合連合会 03-3294-9712、
林野庁計画課 03-6744-2300、
林野庁研究・保全課 03-3502-1063

森林所有者のみなさんの大切な山の見回りを応援します！！

「森林整備地域活動支援交付金」

森林所有者等が行う気象害等による森林被害状況の確認や境界明確化活動に対し、それぞれ1万円/ha、2万円/haを支援します。

お問い合わせ先 市町村林務担当課、林野庁企画課 03-3593-6115

住むひとや環境にやさしい日本の木のいえを考えてみませんか？

「住宅分野における国産材需要拡大緊急対策支援事業」

情報サイト「日本の木のいえ情報ナビ」(<http://www.nihon-kinoie.jp/>)上の登録工務店等の情報量の拡大、コンテンツの充実と国産材を使った住宅展示による普及窓口の機能強化を支援します。

お問い合わせ先「日本の木のいえ情報ナビ」<http://www.nihon-kinoie.jp/>
03-3585-9311（（財）日本住宅・木材技術センター内）
林野庁木材産業課 03-6744-2295

有利な条件で100%の債務保証を受けることができます

「林業経営支援対策事業」

間伐の実施や利用の促進等に必要な資金の円滑化のため、独立行政法人農林漁業信用基金に出資し、無担保保証枠を拡大（無担保保証限度額を他の保証とは別枠で8千万円）します。

お問い合わせ先 独立行政法人農林漁業信用基金林業部保証課 03-3294-5585
林野庁企画課 03-3502-8037

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.rinya.maff.go.jp/j/rinsei/yosankesan/kinkyuu_taisaku/index.html

2 当庁の動き

【1】「山村再生支援センター」の運営開始について

森林バイオマス等の山村資源を活用して排出量取引やカーボン・オフセット等の取組を進めることにより、低炭素社会の実現と山村の再生を図るため、今年度、「社会的協働による山村再生対策構築事業」を創設し、山村と企業等との協働による山村の資源の新たな活用を支援するため、5月22日から「山村再生支援センター」の運営を開始しました。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/keikaku/090522.html>

【2】第4回森林における生物多様性保全の推進方策検討会の概要について

5月21日（木曜日）に開催された第4回森林における生物多様性保全の推進方策検討会の概要をお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kenho/090528.html>

【3】アジア森林パートナーシップ（AFP）第8回会合の結果概要について

5月27日（水曜日）～5月29日（金曜日）の間、インドネシア共和国バリにおいて、違法伐採対策の推進を含む、アジア地域の森林の持続可能な経営の推進を目的とした「アジア森林パートナーシップ（AFP）第8回会合」が、政府機関、国際機関等の出席により開催されました。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaigai/090603.html>

【4】気候変動枠組条約次期枠組みに関する特別作業部会及び補助機関会合の開催結果について

6月1日から12日に、ドイツ連邦共和国のボンにおいて、気候変動枠組条約の2013年以降の次期枠組みに関する特別作業部会及び同条約に基づく第30回補助機関会合が開催されました。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kankyo/090615.html>

【5】第1回スギ等の国産材型枠用合板技術検討委員会の概要について

6月10日(水曜日)に開催された第1回スギ等の国産材型枠用合板技術検討委員会の概要をお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/mokusan/090616.html>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/index.html>

3 森林(もり)づくりと木づかいに関する情報

情報誌「林野」

林野庁では、林野庁の施策や森林・林業に関する様々な情報を皆さまに広く知っていただくため、情報誌「林野」を発行しています。

6月号の特集は、「平成20年度森林・林業白書」です。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/kouhousitu/jouhousi.html>

美しい森林づくりニュース

地球温暖化の防止への貢献や次の世代に美しいみどりを伝えていくため、「伝えたい木の文化、残したい美しい森」をキャッチフレーズに「美しい森林(もり)づくり推進国民運動」が始まっています。

この運動の展開状況についてお知らせすることにより、この運動を多くの国民の皆様にご理解、ご賛同いただくために「美しい森林づくりニュース」を発行しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

森林ボランティア活動情報

全国各地でボランティアによる森林づくり活動が活発に行われています。(社)国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

イベント情報

【1】オフセット・クレジット（J-VER）全国説明会の開催について

国内におけるカーボン・オフセットに用いられるオフセット・クレジット（J-VER）制度について、林野庁と環境省が連携して、6月1日から全国10カ所において説明会を開催しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kenho/090529.html>

【2】森林認証フォーラムについて

「『緑の循環』認証材の普及を起爆剤に

～持続可能な森林経営から生産された認証材の身近な利用を目指して～

持続可能な森林経営を支援する森林認証への期待に応えるため、認証材での家づくりなど認証材の身近な利用をテーマに森林認証フォーラムを名古屋で開催します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.sgec-eco.org/>

編集後記

関東地方も梅雨入りしましたが、梅雨の雨とは思えないような豪雨や雷に見舞われ、本当に梅雨なのかと思わせるような天気です。地域によっては既に湯水を心配するニュースが聞かれています。皆さんがお住まいの地域の状況はいかがでしょうか。

4月に広報室へきて、あっという間に時間が過ぎてしまう日々が続いています。この調子で夏になっていればいいなと思う今日この頃です。

ご意見をお寄せ下さい。

御意見、御要望、又は転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。
PDFファイルをご覧いただくためには林野庁ホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/index.html> をご覧になり、
「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

編集発行

〒100-8952 東京都千代田区霞が関1-2-1
林野庁 広報室
TEL 03-3502-8026
E-mail : <https://www.contact.maff.go.jp/rinya/form/5dd6.html>

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の方法及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで手続きをお願いいたします。

パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>

配信停止の際には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記より御登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>